

## 地区会活動について

### <構成について>

大阪府内の高等学校・支援学校など（の図書館）を、第1地区から第9地区までの9地区に分けて活動しています。

### <活動について>

地区会では、図書館業務に携わる方々で構成され、相互の交流を深め、図書館活動にかかわる研究や研修を行っています。研究会で主催される研修などに比べ、地域で集まっているので小規模になりますが、その分、身近な課題を具体的に研究できるところです。

各地区で地区代表者を選出し、地区代表者が地区会を運営しています。

### <課題>

図書館の担当者が不在の学校やいろんな事情で地区会に出席できない学校があり、地区会の運営がうまくいかないところもあります。日々の仕事も忙しく、図書館のことは後回しになってしまうことも多々ありますが、高図研情報交流サイト～Ponte～の更新し、各地区内での連絡がうまくいくようにできればと思っています。デジタル環境も利用しながら、地区会が身近な仲間とともに研修や情報交換ができる場にしたいと思います。

地区代表者が選出できず、地区会が開催されていない地区がありますが、なんとかすべての地区で地区会を行い、研究・研修が行われるようになればと思います。

次年度の地区代表者については会員名簿に掲載します。地区代表者が不在のところで、地区代表をお引き受けいただける方があれば、役員までご連絡ください。

※令和6（2024）年度の各地の活動報告は3ページより

各地区会の学校構成は、HPでも [地区会構成図 - 大阪府高等学校図書館研究会 \(https://ohs-lib.org/?page\\_id=838\)](https://ohs-lib.org/?page_id=838) 確認できます。

大阪府高等学校図書館研究会 地区割 (青字は、新設校 会員校でない学校も含まれています)

1地区	2地区	3地区	4地区	5地区	6地区	7地区	8地区	9地区
池田	芥川	旭	阿倍野	芦間	かわち野	生野	鳳	和泉
園芸	阿武野	大畠わかば	市岡	交野	花園	大塚	会岡	泉大津
北野	茨木	大手前	今宮	門真なみはや	枚岡樟風	樟風館	堺上	和泉総合
桜塚	茨木工科	大手前(定)	今宮工科	門真西	布施	河南	堺工科	和泉総合(定)
桜塚(定)	茨木工科(定)	高津	今宮工科(定)	北かわち阜が丘	布施(定)	金剛	堺工科(定)	泉島取
法谷	茨木西	清水谷	教育センター附属	香里丘	布施北	狭山	堺西	貝塚
千里青雲	大冠	成城	港南造形	四條畷	布施工科	富田林	堺東	貝塚南
豊島	春日丘	成城(定)	住吉	城東工科	みどり清瀬	長野	成美	岸和田
刀根山	春日丘(定)	茨田	大正白旗	長尾	八尾	農芸	泉北	久米田
豊中	北千里	桃谷(通)	天王寺	西塚屋川	八尾北	藤井寺	泉陽	佐野
豊中高校能勢分校	柴島	夕陽丘	長吉	塚屋川	八尾翠翔	藤井寺工科	登美丘	佐野工科
東淀川	島本	淀川工科	西成	塚屋川(定)	山本	藤井寺工科(定)	東百舌鳥	佐野工科(定)
箕面	吹田	大教大附属天王寺	西野田工科	野崎	東大阪市立日新	松原	福泉	信太
箕面東	吹田東	桜宮	西野田工科(定)	枚方		美原	三国丘	高石
大教大附属池田	摂津	都島工	阪南	枚方津田			三国丘(定)	伯太
東淀工	千里	都島工(定)	東住吉	枚方なぎさ			堺市立堺	日根野
淀商	高槻北	東	東住吉総合	牧野			堺市立堺(定)	輝
	槻の木	中央	平野	守口東				りんくう羽南
	福井	桜和	港	緑風冠				岸和田市立
	北摂つばさ	鶴見商	大教大附属平野	いちりつ				岸和田市立
	三島	羽愛	工芸					岸和田市立
	山田	OBF	工芸(定)					岸和田市立
	淀川清流	生野工	住吉商					岸和田市立
			泉風工					岸和田市立
			水都					岸和田市立
			咲くやこの花					岸和田市立

大阪府高等学校図書館研究会 地区割 (青字は、新設校 会員校でない学校も含まれています)

1地区	2地区	3地区	4地区	5地区	6地区	7地区	8地区	9地区
アサンブション国際	藍野	上宮	あべの翔学	大阪国際	アナン学園	上宮太子	大阪商業大学堺	大阪体育大学浪商
英真学園	造手門学院	造手門学院大手前	大阪学芸	大阪国際滝井	大阪商業大学	大阪映光	香ヶ丘リベルテ	近畿大学泉州
関西学院千里国際	大阪	大阪信愛学園	大阪金剛インターナショナル	大阪電気通信大学	関西福祉科学大学	大阪緑涼	賢明学院	清風南海
好文学園女子	大阪学院大学	大阪産業大学附属	大谷	大阪桐蔭	近畿大学附属	四天王寺東	堺リベラル	
巨真	大阪薫英女学院	大阪女学院	金蘭会	関西創価	金光八尾	清教学園	精華	
大商学園	大阪成蹊女子	大阪信愛学院	建国	香里マヴェール学院	樟蔭	初芝富田林	帝塚山学院泉ヶ丘	
梅花	大阪育凌	大阪星光学院	城南学園	四條畷学園	東大阪大学柏原	阪南大学	羽衣学園	
箕面学園	関西大倉	大阪夕陽丘学園	昇陽	常翔啓光学園	東大阪大学敬愛	PL学園	初芝立命館	
箕面自由学園	関西大学	関明	清明学院	太成学院大学			東大谷	
藤正社	関西大学第一	奥国	帝塚山学院	東海大学付属大阪仙星				
	関西大学北陽	金光藤蔭	浪速	同志社香里				
	金蘭千里	四天王寺	明浄学院	長尾谷				
	向陽台	常翔学園	桃山学院					
	金光大阪	清風						
	星翔	相愛						
	高槻	ブール学院						
	早稲田摂陵	ヴェリタス城星学園						
		明星						

  

1地区	2地区	3地区	4地区	5地区	6地区	7地区	8地区	9地区
大阪北摂愛支援学校	茨木支援学校	生野支援学校	大阪南摂愛支援学校	交野支援学校	たまがわ高等支援学校	富田林支援学校	堺支援学校	和泉支援学校
刀根山支援学校	吹田支援学校	生野聴覚支援学校	住之江支援学校	塚屋川支援学校	東大阪支援学校	西浦支援学校	堺聴覚支援学校	岸和田支援学校
豊中支援学校	摂津支援学校	光陽支援学校	なにわ高等支援学校	枚方支援学校	八尾支援学校	藤井寺支援学校	泉北高等支援学校	佐野支援学校
中津支援学校	高槻支援学校	思斉支援学校	難波支援学校	むの高等支援学校		羽曳野支援学校	たいせん聴覚高等支援学校	すながわ高等支援学校
西淀川支援学校	とりかい高等支援学校	中央聴覚支援学校	東住吉支援学校	守口支援学校				泉南支援学校
東淀川支援学校			平野支援学校					
箕面支援学校								
出来島支援学校								

## 令和 6 (2024) 年度 第 1 地区会年間活動報告

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	月 日 ( )	名	
第 2 回	月 日 ( )	名	
第 3 回	月 日 ( )	名	
第 4 回	月 日 ( )	名	

## ●今年度研究課題（活動概要）

今年度活動はしていません。

## ●今年度のまとめ

## ●次年度にむけて活動内容

## 令和 6 (2024) 年度 第 2 地区会年間活動報告

回次	開催日	出席者	会 場
第 回	月 日 ( )	名	
第 回	月 日 ( )	名	
第 回	月 日 ( )	名	
第 回	月 日 ( )	名	
第 回	月 日 ( )	名	

## ●今年度研究課題（活動概要）

## ●今年度のまとめ

今年度も地区の活動ができていない

## ●次年度にむけて活動内容

とにかく 1 回でも開催できるように努力します

## 令和 6 (2024) 年度 第3地区会 年間活動報告

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	月 日 ( )	名	
第 2 回	月 日 ( )	名	
第 3 回	月 日 ( )	名	
第 4 回	月 日 ( )	名	
第 回	月 日 ( )	名	

## ●今年度研究課題（活動概要）

## ●今年度のまとめ

ここ数年地区会を開くことができていませんでした。2024 年度はなんとか開催をと考えていましたが、開くことができず、申し訳ありませんでした。

また、大阪府立茨田高校は 2025 年 3 月 31 日を持って閉校となりました。

地区代表を務めていた増田も定年を迎えて退職いたしました。

## ●次年度にむけて活動内容

## 令和 6 (2024) 年度 第 4 地区会年間活動報告

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	7月 3日 (水)	12名	桃山学院大学あべのキャンパス会議室
第 2 回	月 日 ( )	名	
第 3 回	月 日 ( )	名	
第 4 回	月 日 ( )	名	
第 回	月 日 ( )	名	

## ●今年度研究課題（活動概要）

- ・校内 ICT を活用した生徒への連絡や、読書活動の推進の有無と活用状況について。
- ・選書・生徒のリクエストについてどの範囲までリクエスト本を入れているか。
- ・蔵書の廃棄・来館者数及び貸出数増加のアイデア等。
- ・オリエンテーションの各校の実情と工夫について。
- ・所蔵の雑誌について。

## ●今年度のまとめ

[取り組み]

- ・地区会ならびに LINE グループでの各校図書館情報交換。

[課題]

- ・今年度は第 2 回地区会、研修会の開催ができなかった。

## ●次年度にむけて活動内容

- ・生徒の図書館入館者数と貸出本数の増を図るための取り組み、多様な形での図書館活用法等の研究、情報交換。
- ・蔵書の破棄等のルールに関する情報交換。
- ・書籍に関する最新情報交換（押し本紹介等）。
- ・図書館担当の疑問、悩みに関する意見交換。
- ・上記に関する研修会の開催。
- ・地区代表担当校輪番表の確認と検討。

## 令和6(2024)年度 第5地区会年間活動報告

回次	開催日	出席者	会 場
第1回	12月 10日 (火)	14名	①大阪国際中学校高等学校 ②守口市南部エリアコミュニティセンター
第2回	月 日 ( )	名	
第3回	月 日 ( )	名	
第4回	月 日 ( )	名	
第5回	月 日 ( )	名	

## ●今年度研究課題（活動概要）

## ①大阪国際中学校高等学校 図書館見学

「図書館」と書いたが、私たちが見学したものは、いわゆる「校舎が図書館になっている」というべきなのか、「図書館の中に教室がある」というべきなのか。4階建ての建物の中が広いテラスになっていて、その両側に本棚。本棚と本棚の間に教室が配置されていた。また、各教室の扉は木製（それぞれに松、栗、桜、樺など素材を活かしたうえに、その漢字が印字されていた）で中央に配置され、開放的な使い方も可能だという。いわば教室を一步出たら、そこに本棚があって、いつでも本を手にしてページを繰ることができる、そんなイメージである。しかしながら、以上の説明では説明し切れないほど図書館は斬新であった。もちろん本の配架も独特のコンセプトを持っておられた。（蔵書の管理はICチップ、あちらこちらの壁に偉人の言葉が印字されている…）

## ②クリスマスリースの作成

図書館に季節感を添える、クリスマスリース作りを行った。

## ●今年度のまとめ

今年度中にもう一度、地区会を開催しようという確認がなされたが実施できなかった。

クリスマスリースを作りながら、それぞれの学校図書館の実情や大阪国際中学校高等学校の図書館の感想で会話がはずんだ。

## ●次年度にむけて活動内容

図書館の抱える問題として、「廃棄」の話題で盛り上がった。「それぞれの図書館のキャパシティを超えて蔵書が増えた場合、どうするのが良いのか」「百科事典や〇〇市史、新聞の縮刷など、リアルタイムでは役に立たないかもしれないが、資料的価値の高いものはどうしているか」など、次年度に情報交換を行いたい。

## 令和 6 (2024) 年度 第 6 地区会年間活動報告

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	7 月 24 日 ( 水 )	10 名	府立布施工科高等学校
第 2 回	8 月 28 日 ( 水 )	10 名	府立かわち野高等学校
第 3 回	10 月 9 日 ( 水 )	10 名	府立花園高等学校
第 4 回	1 月 15 日 ( 水 )	12 名	府立布施高等学校
第 回	月 日 ( )	名	

## ●今年度研究課題（活動概要）

- ・活動状況の共有（年間を通して）…利用状況について、予算について、教科との連携について、廃棄について、図書だよりの共有 等
- ・ポスター「高校生へのおすすめ本」（10 月発行）…地区会および府立中央図書館の司書が高校生に推薦する本をピックアップし、ポスターを作成・発行した。ポスターは秋の読書週間に各学校図書館等に掲示した。
- ・POP づくりワークショップ…第 2 回地区会において実施。
- ・府立中央図書館との連携…担当者の方に出席いただき、学校支援サービスや協力貸出等々について情報交換をした。

## ●今年度のまとめ

若手からベテランまで幅広く地区会に参加し、年間を通して充実した活動を行うことができた。経験年数の浅い学校司書が増える中で、多数の司書が集まって情報を交換できる場が存在することは非常に貴重である。

各校の現状をみると、利用者の減少・停滞と予算の不足が多く为学校で課題となっている。予算が足りないために図書が買えず、そのことが原因で利用者が減ったケースもあるなど、状況は深刻である。その一方で、POP 展示やコンクール応募によって図書館の魅力を高めたり、教科との連携によって図書館に生徒を呼び込んだりすることで、利用者の増加を実現している学校もある。とくに、図書館で授業を行っている学校や、教科の課題で生徒に本を借りさせている学校では、利用者数・貸出冊数が多い傾向にある。

また、図書館でもデジタル化がすすんでいることを付記しておきたい。生徒への連絡、図書だよりの発行、リクエストの受付等、さまざまな場面で I C T を活用している事例が見られた。

## ●次年度にむけて活動内容

今後も学校司書の交代がすすむことが想定される中で、情報交換の場としての地区会を継続的に実施していくことが重要である。次年度も年間 3 回以上の会議をもちたい。



## 令和 6 (2024) 年度 第 7 地区会年間活動報告

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	月 日 ( )	名	
第 2 回	月 日 ( )	名	
第 3 回	月 日 ( )	名	
第 4 回	月 日 ( )	名	

## ●今年度研究課題（活動概要）

今年度活動はしていません。

## ●今年度のまとめ

## ●次年度にむけて活動内容

## 令和 6 (2024) 年度 第 8 地区会年間活動報告

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	9 月 21 日	2 名	私立精華高等学校
第 2 回	12 月 9 日	2 名	私立羽衣学園高等学校
第 3 回	3 月 5 日	6 名	私立羽衣学園高等学校
第 4 回	月 日 (	名	

## ●今年度研究課題（活動概要）

最初の 2 回は、地区部会開催に向けた代表校の打ち合わせ兼相互の学校の施設見学、情報交換をメインに実施。その中で、相互の学校の状況が大きく違うことを知り、他校の設備や図書活動、使用状況などを情報交換する場を設けるということを目的にし、地区部会を開催。

第 8 地区部会は、4 校 6 名の学校図書館司書教諭が参加。（精華高校、羽衣学園、府立鳳高校、府立堺上高校）

事前に各校の図書課の取り組みや活動資料を作成していただき、各校の状況の情報交換をメインにおこなった。内容は以下の通り。

＊利用状況 →どの学校も利用者減が顕著であり、増加のために施設のリフォーム、漫画や雑誌を置くようにしている。漫画はどの程度まで、学校図書として認められるか。

＊貸出・蔵書管理の PC 導入 →各校により様々。

＊図書委員の仕事 →図書館の清掃、蔵書の点検、貸出や返却の対応。

貸出・返却のカウンター業務を生徒に任せられると、教員の負担軽減、生徒の委員会へのモチベーションアップに繋がるが、個人が借りる図書を生徒が把握するのは問題がある、という視点から実施していない学校が多数。

＊授業での図書館利用 →ビブリオバトル、総合・探究学習での利用。

## ●今年度のまとめ

第 8 地区での情報交換を経て、どの学校も経済的・人力的に厳しい状態にあることがわかった。常駐の司書が設置されておらず（4 校中司書常駐は羽衣学園 1 校のみ）、教諭が司書を兼務することで、開室時間が制限されるだけでなく、図書の購入や廃棄、蔵書管理に手が回らず、「利用者増のために学校図書館を充実させる」というところまで行き届かないのが現状である。

読書離れが顕著な今、学校図書館をこれからより良いものにしていくため、経済的・人力的な充実が不可欠である。

## ●次年度にむけて活動内容

今年度は羽衣学園の図書室で実施。他校の図書室を見学する機会があまりないので、次年度以降も、地区部会を機に他校の図書室しながら、情報交換をおこなうことで、自校の取り組みのヒントを得る良い機会になるのではないかな。

## 令和 6 (2024) 年度 第 9 地区会年間活動報告

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	1 月 2 9 日 ( 水 )	7 名	大阪府立岬高等学校
第 2 回	月 日 ( )	名	
第 3 回	月 日 ( )	名	
第 4 回	月 日 ( )	名	
第 回	月 日 ( )	名	

## ●今年度研究課題（活動概要）

9 地区での開室状況の共有をし、昼休みであっても、生徒指導案件があった際は、閉室している。また、教職員の時間委余裕がなかったり放課後の利用も少なかったりすることから、閉室したり短縮したりしていることが分かった。その理由として、スマホの普及の影響があったりタブレット端末が一人 1 台貸与されていたりするのではないかと推測される。

図書委員が図書カウンターで貸出業務を行うと、生徒どうして、借りているか本が知られるのが嫌だという意見があり取りやめた学校があった。ほかに、おススメの本の紹介文を、便りとして出し廊下に掲示したり本を全部出し、棚まできれいに拭いたりする業務をお願いしていること共有し、いろいろな学校でも取り組みたい。

予算が、低予算のところもあり、蔵書構築が困難な学校もあった。今後の検討課題である。また、図書および新聞の廃棄方法にも課題があり保管場所に限りがあったり処分の基準がなかったりするもので、今後いい方法がないか、考えていきたい。

府立岬高校には、ボードゲーム・カードゲーム・漫画コーナーといった図書室で、本以外のものがあることが、分かった。

## ●今年度のまとめ

9 地区は、様々な事情で閉室になることもあり生徒の利用状況が少なくなっている。古くても内容がとても良いものがあり、生徒に読ませたい。が、新しい図書も良いものがあり、購入・配架しようにも場所が限られてします。そのため、図書館の環境を整備したり生徒が過ごしやすくしたりしていくためにも、いつも開いている図書館であるべきとかがえるので、常駐の司書が必要である。

## ●次年度にむけて活動内容

地区会は、8 月末が良い。

当番校の順番の再確認が必要で、多くの学校に大阪府高等学校図書館研究会について知ってもらいたい。

いろいろな学校の図書館を見学して、生徒が利用しやすい環境を共有していきたい。